

生涯学習

公民館講座 受講者募集

仙北市民を対象とした次の公民館講座の受講者を募集します。受講を希望される方は各申込期間の平日8時30分から17時まで最寄りの公民館にお申し込みください。

60歳からの英会話教室

近年、仙北市を訪れる外国人が増えています。

街中でふと話しかけられたら…。そんな時のために、実践学習を取り入れた「英会話教室」を西木公民館で開催します。

楽しく学んで英語に親しんでみませんか。公民館での教室を2日間行い、教室最終日には「実践！いざ角館武家屋敷通りへ」と題して、外に出て、実際に外国の方と会話をしてみましよう。

- 日時・会場
6月7日(火)・14日(火) 13時30分～15時
西木公民館
- 6月21日(火) 10時～11時30分
角館武家屋敷通り
- 対象 60歳以上の仙北市民
- 講師 坂本佐穂氏 ●持ち物 筆記用具
- 募集定員 10人(先着順締切)
- 申込期限 5月31日(火)

講座開催予告

6月中旬から「ヘルシースリム講座」が始まります。ストレッチ等の軽い運動で日ごろの運動不足を解消してみませんか？詳しくは6月1日号に掲載しますのでご確認ください。

生涯学習課 ☎43-3383
田沢湖公民館 ☎43-1061
角館公民館 ☎54-1110
西木公民館 ☎47-3100

花いっぱい運動推進事業関連

にしきのフラワーロード105一斉植栽

5月29日(SUN) 8:30～ 開会行事：市役所西木庁舎駐車場
植栽開始 8:45～ 終了予定 11:00 雨天決行

花苗の販売イベント 「花の市」開催

5月29日に開催する「にしきのフラワーロード105一斉植栽」に併せて、花苗の販売イベント「花の市」を開催します。会場では、季節の花など多数取り揃えていますので、ぜひご来場ください。

花とハーブの 寄せ植え講座

季節の花とハーブで寄せ植えに挑戦してみませんか。講師の先生からアドバイスを受けながら植えることができるので、ガーデニング初心者の方でも気軽にお申し込みください。

- 日時/5月29日(日)13時30分～14時
- 会場/市役所西木庁舎駐車場
- 講師/小西三喜子氏(田沢湖ハーブガーデン・ハートハーブ)
- 材料代/1500円
- 定員/20人(先着順締切)
- 申込み/5月16日(月)～25日(水) 平日8時30分から17時まで生涯学習課へお申し込みください。

生涯学習 サークル紹介

市内で活動するサークルを紹介します。参加してみたい、活動に興味がある方はお問い合わせください。

田沢湖かたりの会

楽しいボランティアを目指す私たち田沢湖かたりの会では、市内外の老健施設や観光施設などで田沢湖の昔話などを秋田弁でお話し、皆さんに喜んでいただいています。

現在は毎月第2木曜日の会合で情報交換や今後の活動について話し合い、また毎年1回、市外の「おはなし」を通じてボランティア活動をしている団体などとの交流会や研修会を行っています。

サークルメンバーも常時募集しています。興味のある方はぜひ田沢湖公民館までご連絡ください。



▶活動日時 毎月第2木曜日 10時～12時
▶活動場所 田沢湖開発センターほか
▶会員数 8人 ▶問合せ 田沢湖公民館

まちづくり 日記

No.99

『議会の統合庁舎説明会に参加して』

仙北市長 門脇 光浩

先月、市議会庁舎建設特別委員会が主催した「統合庁舎説明報告会」に参加した。市内5か所での開催だったが、市民の意見は未だ何故に統合庁舎が必要なのか、そんな本事業の根本にかかる投げかけが多かった。統合庁舎の必要性について、市として説明が不足していたことを反省している。同時に、市民の住民感情は10年経っても変わっていないことに愕然とした。説明報告会での市民の質問は、特別委員会でも議論されたものが大半で、その都度でいねいに資料を提出し、説明してきたつもりだった。しかし特別委員から市民に分かりやすい説明がなされなかったことも悔やまれる。

市の財政構造は、合併当初と比較して着実に改善している。庁舎建設の財源は合併特例法に基づく特別債を想定しているが、国の財務状況を考えると、同様の資金制度(返済額の7割を国が負担)の再施行は極めて困難な状況だ。つまり、この機を逃せば庁舎建設のチャンスは二度と訪れないのだ。そして、そのタイムリミットは近い。

市の人口減少対策は、移住定住対策・

子育て支援対策・産業振興対策に全力で取り組んで、先ずその減少スピードを鈍化させることに主眼を置いている。しかし減少幅に運動して職員数を削減しないと、人件費で政策経費が喰われてしまうことになり、これでは自治体としての責務が果たせない。一方で国や県からの委任事務は増えるばかりだ。今から市民に不便をかけないように準備を進めなければ、そのしつぱ返しは、確実に将来の市民に降りかかる。

東日本大震災や熊本地震など、いつてもどこでも大きな災害が起こる可能性は否定できない。市民の命を守る防災力の強化に最大の努力を重ねてきたが、起こってからでは時既に遅しで、口惜しい思いを幾度も味わってきた。頑丈な防災指令拠点は、すぐにも欲しい。

将来にわたり、仙北市民が、ここに生まれ育みを続け、暮らしを立てることができて、行政は行政サービスを持続して提供できる、その基軸を整えておく対策は論を待たない。いま躊躇することが、市の存亡に関わる重大な事態を引き起こしかねないことを、私は心配している。

かくのだてフィルムコミッション

ロケーションだより

Kakunodate Film Commission

かくのだてフィルムコミッション
(仙北市観光課内) ☎43-3352
<http://kakunodate-fc.jp/>

秋田県で初めてのフィルムコミッション(FCC)として設立された、かくのだてフィルムコミッションは今年で14年目を迎えます。

4月、角館の桜まつりに合わせた撮影の問い合わせやロケハン(撮影場所を決めるための下見)が多かったです。ロケハンが武家屋敷等の文化財で行われる場合は、事前に利用申請を行ってから受け入れていますが、事前の連絡がなく突然訪れる場合もあります。そのような時は規則にしたがって対応しています。

4月下旬、NHKの「新日本風土記」や、テレビ朝日の「報道ステーション」等、全国ネットのテレビ局の撮影がありました。特に、4月22日放送の「報道ステーション」では、武家屋敷通りの夜桜を状況中継するというところで、カメラを移動する

レール、煌々とした照明等、映画の撮影も顔負けというくらい大掛かりな仕掛けでした。かくのだてフィルムコミッションは、道路使用許可の申請手続き等を行いました。武家屋敷通りは、照明の光に導かれた人も多かったですが、トラブルもなく撮影を終えることができました。

放送翌日以降、テレビの撮影で映し出された桜の樹木の周りは、沢山の人で賑わっていました。また、武家屋敷通りを歩く人からは、報道ステーションを見たことを口にする人も多く、改めてテレビの影響の大きさを確認しました。

今年度も仙北市全域での撮影を迎えられるようにがんばっていきたいと思います。市民の皆さまのご協力をよろしく願います。

(会長 坂本 洋)



武家屋敷 石黒家付近での夜桜撮影